

令和3年度 予算事業説明シート

事務事業名	農業委員会運営事業	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	4505001000-001		
		予算所管課	農業委員会事務局				
		連絡先	(078)918-5063				
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課				
	款	農林水産業費	連絡先				
	項	農業費	自治/法定	自治+法定	開始年度	昭和 27 年度	
	目	農業委員会費	根拠法令・要綱等	農地法・農業委員会等に関する法律等			
	事業	農業委員会運営事業					
施策分野			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市内の農地と農業者を対象として、 ①農業生産力の向上と農業経営の合理化を進め、農業者の地位の安定・向上を図る。 ②農地の転用を規制する。 ③農地を効率的に利用する農業者の農地の権利取得を促進し、農地の利用関係を調整する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	遊休農地の解消	市内の農地について、令和2年度末時点での遊休農地を解消する。	令和3年度	ha	1.2

事業内容	①農業委員会を毎月開催し、農地転用や権利移動を伴う現地調査や議案審議を行う。				
	②農地の権利移動 令和元年度 13件 18,907㎡ 令和2年度 8件 11,333㎡(令和3年1月末現在)				
	③農地の転用 令和元年度 155件 99,156㎡ 令和2年度 136件 107,179㎡(令和3年1月末現在)				
	④諸証明 令和元年度 107件 令和2年度 95件(令和3年1月末現在)				
	⑤農地パトロールの実施 令和2年度 8月、9月に実施。約46haの農地のパトロールを行ったところ、約97%は適正に管理されていたが、約3%(1.5ha)は遊休農地や無断転用であったので、所有者に対し是正指導を行った結果、17筆中5筆が是正された。 令和3年度 8月、9月に実施予定。				
	⑥苦情処理 令和元年度 32件(延べ41回)文書指導を行ったところ、27件が是正された。 令和2年度 22件に延べ38回の文書指導等を行ったところ、8件が是正された。				
	⑦今後の取組み 農地利用最適化推進委員と農業委員が以下のことを連携して行う。 (1) 担い手への農地の集積・集約化。 (2) 遊休農地の発生防止・解消。 (3) 新規参入の促進等に伴う現地での調査、指導等。				

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
	○															

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和2年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲ	その他	
01決算	10,540	39,400	49,940	1,890	0	177	47,873	正規	4.00	ｱﾊﾞｲ	0.00
02当初予算	11,529	39,600	51,129	1,865	0	194	49,070	再任用	1.00	その他	1.00
03当初予算	11,421	39,600	51,021	1,855	0	199	48,967	任期付	0.00	合計	6.00

令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和3年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	農業委員及び農地利用最適化推進委員報酬	10,118		報酬	農業委員及び農地利用最適化推進委員報酬	10,118
	旅費	全国会長大会派遣等旅費	251		旅費	全国会長大会派遣等旅費	230
	交際費	会長交際費	60		交際費	会長交際費	60
	需用費	消耗品費等(食糧費を含む)	502		需用費	消耗品費等(食糧費を含む)	415
	委託料	農地台帳システム維持保守料	165		委託料	農地台帳システム維持保守料	165
	その他	会議室借り上げ料、兵庫県農業会議会費等	433		その他	会議室借り上げ料、兵庫県農業会議会費等	433
	合計(A)				11,529	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-108	主な理由	旅費、消耗品費及び食糧費(農業委員会等のお茶代)の見直しによる減
--------------------	------	-------------	----------------------------------